

総合質管理(TQM)部ニュース

2023年9月号 (第3号)



今月は、認知症ケア課とスキンケア課の紹介です。

認知症ケア課

認知症ケアの目的

認知症があっても治療を円滑に受けられることを目的に活動しています。

具体的には、BPSD(認知症の行動・心理症状)やせん妄の発症、コミュニケーション障害等がある患者に対し、ケア水準を向上し患者サービスの充実を図ることを基本に取り組んでいます。

活動内容

- 1. 認知症サポートチーム活動
- ・認知症ケア加算1を算定
- ・対象患者は、毎月 100 人程
- ・毎週2回の回診・病棟スタッフとカンファレンス
 - ▼ 良いケアが他の病棟にも広がるように 情報共有や教育を行っています

2. 身体拘束の管理

・身体拘束状況の把握と不適切な身体拘束がないための教育

3. 退院後訪問指導

- ・自宅退院の方を対象に、退院後訪問を実施
- ・退院後の介護負担や病状悪化、生活障害の有無を確認



離院が心配

t----

4. アウトリーチ

・介護老人保健施設サンライフ 認知症専門棟へ毎月2回の訪問(相談・対応等)

短期記憶障害がある高齢者に退院後訪問したときのある場面

入院中、スタッフへ 10 分毎に「帰ろうと思う」と言っていました。これは、話した体験や自分が考えたことを 10 分後に すっかり忘れてしまい、新たに同じ思いが浮かび、「帰ろうと思う」とスタッフへ言っている現象です。

退院後訪問時は、スタッフに対して 10 分毎に「家族が一番です」と家族を紹介していた。

家族は同じことを繰り返し伝える様子をみて、違和感を抱くようになる・・・・・・。

◆在宅生活では認知症だと気づきにくくいつの間にか認知症が進行していることがあります。家族間の心理的な関係が崩れないうちに早期発見が必要です

(文責) 老人看護専門看護師 福嶺初美

「帰ろうと思う」

「帰ろうと思う」

「帰ろうと思う」

スキンケア課

皮膚・排泄ケア特定認定看護師を一言で言うと、スキンケアと排泄ケアの専門家です。 創傷の予防・早期治癒を図るためのケアや、ストーマ、排泄ケアで変化する生活や、 不安なこころに寄り添い、その人らしく生きることができるケアを共に考え提案していきます。



~具体的な活動~

W (Wound) = 創傷 (きず)

手術創、擦過傷、褥瘡、下肢潰瘍等の 予防や治療に関すること

創傷の治癒促進のために、 特定行為を用いた治療も行います

$O(Ostomy) = \lambda - 7$

人工肛門や人工膀胱、胃瘻や気切部等 瘻孔の情報提供や管理に関すること

人工肛門の位置決めや造設後の装具選 択や漏れに関するケアなど実施します

C (in Continence) = 失禁

病気や手術後、加齢によって発生する 尿や便失禁の改善を促すケア

失禁による皮膚のかぶれに対する 予防や改善のためのケア

ワンポイントレッスン

みなさんは保湿剤を塗布する場合どのような塗り方をしていますか? 保湿剤を塗りたい部分に点状におき、指先ではなく手のひらを使って 体のしわに沿って塗ると、皮膚に広がりやすくなります。









皮膚・排泄ケア認定看護師の活動については、 こちらの動画で詳しくご覧ください

https://youtu.be/qNdkL76FEIc



(文責) 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 横山絵麻